

(従来の指標)

東京都糖尿病医療連携推進事業の評価検証指標

プロセス指標

連携推進の状況を把握するためのプロセス指標については、厚生労働省の指針に掲載された「地域連携クリティカルパスの導入率」に加え東京都独自の指標を設定し、主として診療所における医療連携の広がりを把握する。また、プロセス指標を大きく2つに区分し、(1)連携に必要な基盤をあらわすものと(2)連携の進捗状況をあらわすものに分けて管理する。

(1) 連携に必要な基盤をあらわすもの(ストラクチャー指標)

項番	指標 (把握方法)		実績		
1		「ひまわり」の糖尿病関連項目より 毎年3月時点	合計	病院	診療所
	①	外来 経口糖尿病薬の導入			
	②	経口糖尿病薬で血糖管理が安定している患者の治療継続と調整			
	③	診療 インスリン療法の導入			
	④	インスリン治療中患者の治療継続及び調整			
	⑤	患者教育 (食事・運動療法・自己血糖測定)			
	⑥	糖尿病患者への栄養指導			
	⑦	糖尿病患者への運動処方			
2	糖尿病医療連携に参画する多職種の数 各主催団体からの情報提供により、人数を把握する。 毎年3月時点		合計		
		指標			
	①	都内における「東京都医師会糖尿病予防推進医講習会」受講者の数 (東京都医師会)			
	②	都内における日本糖尿病協会に登録する登録医及び療養指導医の数 (日本糖尿病協会)			
	③	都内における「東京都歯科医師会糖尿病予防講習会」受講者の数 (東京都歯科医師会)			
	④	都内における日本糖尿病療養指導士認定機構の認定する日本糖尿病療養指導士 (C D E J) の数 (日本糖尿病療養指導士認定機構) ※都内就労者			
⑤	地域で認定した糖尿病療養指導士 (L C D E) の数 (NPO法人西東京糖尿病臨床研究会) ※都内就労者				

(2) 連携の進捗状況をあらわすもの

項番	指標 (把握方法)		実績	
1	地域医療連携クリティカルパスの導入率 毎年3月時点		平成 年 月 時点	%
	東京都医療機関案内サービス「ひまわり」から「糖尿病の地域連携クリティカルパスを導入している医療機関数」(A)を抽出し、データ抽出時点の「ひまわり」で「糖尿病関連項目に1項目以上該当がある医療機関(病院及び診療所)数」(B)における割合を算出する。【A/B×100 (%)】		A (パス導入医療機関数)	
2	地域ごとの連携率 2年に1回実施			
	糖尿病医療連携における「空白地帯」の埋まり具合を把握するためのアンケート調査を実施する。 ○都内の病院及び診療所(およそ12,750件)に対する一斉調査 ○アンケートは7から8項目で回答時間は5分以内程度の容量にする。 【項目例】 「他の医療機関との連携を行っているか」、「行っている場合、連携先は?」、「行っていない場合、連携の必要性を感じているか」、「最近1ヶ月間での紹介・逆紹介した人数」 など ○所在地(所属医師会)も回答してもらい、地域ごとの分布状況や特性を分析する。			

(修正案)

東京都糖尿病医療連携推進事業の評価検証指標

プロセス指標

連携推進の状況を把握するためのプロセス指標については、厚生労働省の指針に掲載された「地域連携クリティカルパスの導入率」に加え東京都独自の指標を設定し、主として診療所における医療連携の広がりを把握する。また、プロセス指標を大きく2つに区分し、(1)連携に必要な基盤をあらわすものと(2)連携の進捗状況をあらわすものに分けて管理する。

(1) 連携に必要な基盤をあらわすもの(ストラクチャー指標)

項番	指標 (把握方法)		実績		
1		「ひまわり」の糖尿病関連項目より 毎年3月時点	合計	病院	診療所
	①	外来 経口糖尿病薬の導入			
	②	経口糖尿病薬で血糖管理が安定している患者の治療継続と調整			
	③	診療 インスリン療法の導入			
	④	インスリン治療中患者の治療継続及び調整			
	⑤	患者教育 (食事・運動療法・自己血糖測定)			
	⑥	糖尿病患者への栄養指導			
	⑦	糖尿病患者への運動処方			
2	糖尿病医療連携に参画する多職種の数 各主催団体からの情報提供により、人数を把握する。 毎年3月時点		合計		
		指標			
	①	都内における「東京都医師会糖尿病予防推進医講習会」受講者の数 (東京都医師会)			
	②	都内における日本糖尿病協会に登録する登録医及び療養指導医の数 (日本糖尿病協会)			
	③	都内における「東京都歯科医師会糖尿病予防講習会」受講者の数 (東京都歯科医師会)			
	④	都内における日本糖尿病療養指導士認定機構の認定する日本糖尿病療養指導士 (C D E J) の数 (日本糖尿病療養指導士認定機構) ※都内就労者			
⑤	地域で認定した糖尿病療養指導士 (L C D E) の数 (NPO法人西東京糖尿病臨床研究会) ※都内就労者				

(2-1) 連携の進捗状況をあらわすもの

項番	指標 (把握方法)		実績	
1	地域医療連携クリティカルパスの導入率 毎年3月時点		平成 年 月 時点	%
	東京都医療機関案内サービス「ひまわり」から「糖尿病の地域連携クリティカルパスを導入している医療機関数」(A)を抽出し、データ抽出時点の「ひまわり」で「糖尿病関連項目に1項目以上該当がある医療機関(病院及び診療所)数」(B)における割合を算出する。【A/B×100 (%)】		A (パス導入医療機関数)	
2	「糖尿病地域連携の登録医療機関」(仮称)の医療機関数 「糖尿病地域連携の登録医療機関」として登録した医療機関数 毎年3月時点			

(2-2) 長期的な連携の進捗状況をあらわすもの

項番	指標 (把握方法)		実績	
1	地域ごとの連携率 5年に1回実施			
	「東京都医療機能実態調査」(東京都保健医療計画の改定時期に合わせて実施)における糖尿病診療に関する回答から、糖尿病医療連携の実施状況を把握する。【A/B×100 (%)】 ○調査対象:都内の病院及び一般診療所 ○所在地(区市町村)ごとの連携率を把握する。		A (他の医療機関と連携している医療機関数)	
		B (糖尿病患者を継続的に診療している医療機関数)		